

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

30年5月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	73,234	73,234	210,087	210,087	31,998	143,858	9,603	2.29	2.29	1.46	1.46
19歳以下	1,100	7,321	3,580	20,934	418	2,118	197	2.63	17.51	1.69	9.88
20～24歳	7,868	8,173	21,719	23,583	3,028	12,900	745	2.60	2.70	1.68	1.83
25～29歳	10,439	8,133	28,509	23,424	4,011	16,931	893	2.60	2.03	1.68	1.38
30～34歳	8,568	7,818	23,816	22,545	3,334	14,363	772	2.57	2.34	1.66	1.57
35～39歳	6,934	7,071	20,266	20,260	2,817	12,831	936	2.46	2.51	1.58	1.58
40～44歳	7,209	6,557	20,730	18,677	3,212	14,448	1,125	2.24	2.04	1.43	1.29
45～49歳	7,736	6,180	21,727	17,570	3,683	16,344	1,232	2.10	1.68	1.33	1.08
50～54歳	6,053	6,100	18,090	17,351	2,944	13,874	1,089	2.06	2.07	1.30	1.25
55～59歳	4,935	6,093	15,245	17,334	2,363	11,491	859	2.09	2.58	1.33	1.51
60～64歳	4,556	5,175	14,748	14,977	2,319	11,688	841	1.96	2.23	1.26	1.28
65歳以上	7,836	4,613	21,657	13,432	3,869	16,870	914	2.03	1.19	1.28	0.80

年齢計	73,234	73,234	210,087	210,087	31,998	143,858	9,603	2.29	2.29	1.46	1.46
24歳以下	8,968	15,494	25,299	44,517	3,446	15,018	942	2.60	4.50	1.68	2.96
25～34歳	19,007	15,951	52,325	45,969	7,345	31,294	1,665	2.59	2.17	1.67	1.47
35～44歳	14,143	13,628	40,996	38,937	6,029	27,279	2,061	2.35	2.26	1.50	1.43
45～54歳	13,789	12,280	39,817	34,921	6,627	30,218	2,321	2.08	1.85	1.32	1.16
55歳以上	17,327	15,881	51,650	45,743	8,551	40,049	2,614	2.03	1.86	1.29	1.14

年齢計	73,234	73,234	210,087	210,087	31,998	143,858	9,603	2.29	2.29	1.46	1.46
44歳以下	42,118	45,073	118,620	129,423	16,820	73,591	4,668	2.50	2.68	1.61	1.76
45歳以上	31,116	28,161	91,467	80,664	15,178	70,267	4,935	2.05	1.86	1.30	1.15

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。